

学校教育目標

「夢に向かって自ら学ぶ人」「人とのつながり(絆)を大切にする人」「誇りをもってふるさとを語れる人」

学校経営目標(中期経営目標)

「ウェルビーイングの実現を目指して、知・徳・体の調和がとれ自・和を

大切にできる体系的な教育をすすめ、地域と協働する学校づくり」

- 1 人とのつながりや様々な体験等を通して、人権尊重の心を育み、社会的に自立した人間としての基盤を培う。
- 2 新学習指導要領の趣旨を踏まえ、小中一貫教育を通して、質の高い学力をはぐむ。
- 3 生徒指導の実践上の4つの視点及び生徒理解に基づく教育をすすめ、豊かな心と健やかな身体をはぐむ。
- 4 保護者や地域から信頼され、愛されるチーム「維孝館」の構築を図り、地域と協働する学校づくりをすすめる。

町教育大綱
「基本理念」
・人につながる
・未来につながる
・まちぐるみの教育

短期経営目標

- 1 学校・社会生活の基盤育成のため、教育活動すべてで行動指針の徹底と評価を行う。
- 2 人権学習をはじめ、全教育活動において生徒の人権意識の高揚を図る。
- 3 社会的・職業的に自立した人間としての基盤に必要となるコミュニケーション力、自律の力をはじめとする様々な力(非認知能力)を培い、生徒自らが進路実現を図る姿勢を育成するとともに、生徒が自己効力感等を実感できるよう評価をすすめる。
- 4 「学びをつなぐ授業づくり」の研究・実践にタブレットPC等ICTの利活用を加え、主体的・対話的で深い学びにつながる授業等の構築を図る。さらに、京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～を有効に活用し、学力向上に努める。
- 5 新学習指導要領の評価・評定を確実にを行うとともに、指導と評価の一体化を踏まえ、集団への指導等ガイダンスと個別に対応したカウンセリングにより、生徒の発達を支援する。
- 6 新学習指導要領の趣旨を踏まえ、教育課程をカリキュラム・マネジメント及び働き方改革の視点から、整理・改善を図る。
- 7 ボランティア活動等地域の一員としての意識を醸成する取組をすすめるとともに、地域人材等の活用・参画や学校行事等への参加を促し家庭・学校との協働できる学校づくりを図る。
- 8 学校及び小中一貫教育の様々な取組等を保護者・地域へ積極的に情報発信を行う。

生徒の主体的な目標進路の実現を図る力の育成

教育

小
一
中
貫

新学習指導要領の確実な実施 学園研修 各部会の活動の充実

特別支援教育の推進

- ・特別支援教育の視点による授業改善
- ・校内委員会の定期的な開催
- ・個別の指導計画の作成及び外部機関との連携

学力分析の実施・活用

- ・学力診断テスト等の分析による課題の明確化から授業の工夫・改善
- ・指導と評価の一体化

学習等に関する状況調査・分析

- ・京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～の結果を分析、一人一人の学習等に関する状況を把握した上での指導や支援

一学校での取組一

補充学習の実施

- ・ふりスタ等補充にポイントを絞った学力向上の取組の実施

ICTを活用した授業の実施

- ・タブレットPC等ICTの活用による主体的・対話的で深い学びにつながる授業の推進

ITの実施等

- ・英でのALT活用、複数教員による指導を行い、きめ細かな指導の充実

学習規律の確立

- ・ベル着、学習環境整備、挨拶の徹底

朝の読書活動の実施

- ・読む力の育成と落ち着いた学習習慣の定着

Q-Uを活用した学級づくり

- ・Q-Uアンケートの分析を行い、学びあう学級集団へ成長するための指導の充実

一家庭での取組一

学校と家庭の学びをつなぐ取組

シラバスの作成・活用

- ・学習に対する見直しをもち、自らの課題を解決するための家庭学習の計画力・実践力の育成

宿題等の取組

- ・家庭学習習慣及び基礎・基本の定着のため、宿題の実施
- ・AIDリルの活用、学習くらぶによる自主学習プリントの活用
- ・自主学習教室の開設

自主学習ノートの取組

- ・生徒の主体的な学びをはぐむための自主学習ノートの作成と活用

自主学習の手引きの活用

- ・学習方法のガイダンスだけでなく、学習の振り返り等に利用できる手引きの作成及び活用

教育実践を支える調査・研究等

研究テーマ「学びをつなぐ授業づくり」に基づく授業の改善・授業力の向上

- ・本校短期経営方針「自己効力感等を実感できるよう評価をすすめる」を踏まえ、人とのつながりの中で学びの力の高める授業づくりの推進とその知見の活用
- ・教科の目標・特性等に応じたペア学習・グループ学習等多様な学びあい(協働的学習)の研究・実践
- ・年2回の研究授業及び年2回の公開授業週間の実施
- ・「ふり返り」についての研究
- ・京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～の有効な活用の研究
- ・先進校視察や校内研修の充実

RPDCAサイクルによる改善

学びをつなぐ授業づくりで主体的・対話的で深い学びにつながる授業の構築

一行動指針一 「時間を守り、場を清め、礼を正す。」 教師との信頼関係 望ましい学級等の集団

一地域の教育力の活用一 社会人講師・支援サポーター・学生ボランティア